



吹田市第2次環境基本計画

—改訂版—

吹 田 市

吹田市第2次環境基本計画
改訂版

「みどりと水 光と風 地域からはぐくむ
環境先進都市すいた」をめざして



第2次環境基本計画の策定から5年がたちました。この改訂版は、計画期間前半の5年間における施策や取組の進捗状況、環境行政をめぐる社会的動向を踏まえて中間見直しを行い、平成31年度（2019年度）までの計画としてとりまとめたものです。

平成23年（2011年）3月の東日本大震災に伴う原発事故を受け、エネルギーに対する国民や事業者の意識が大きく変わり、節電をはじめとする省エネルギーの取組の積極的な推進が求められています。本市においては、同年に策定した「吹田市地球温暖化対策新実行計画」において、取組の基本原則の1つとして「節エネルギー」を独自に提唱しています。これは、「ライフスタイルや事業活動の転換によりエネルギーの無駄を省く」というもので、環境に配慮した活動の第一歩であり、温暖化対策における中心的課題であると考えています。

また、「吹田市第2次みどりの基本計画」や「吹田市一般廃棄物処理基本計画 改訂版」など、個別計画の策定や見直しを行い、それぞれの分野における施策や取組を総合的かつ計画的に進めてきたところです。

改訂版策定に際しては、こうしたこれまでの取組の成果や今後の課題を総括したうえで、エネルギーや資源循環など5つの分野について目標を掲げ、個々の達成状況を表す具体的な指標を示し、各指標に意欲的な目標値を設定しました。そして、目標達成のための施策やその進め方、先導的役割を担う重点プロジェクトについても具体的に記載しています。

基礎自治体のまちづくりにおいては、様々な主体と手を携え協働で取り組む姿勢が重要です。とりわけ、環境に配慮した地域づくりの推進にあたっては、地域経済の振興やコミュニティの再生など、地域の活性化との両立が欠かせません。今後とも、市民の皆様、団体や事業者の皆様のお知恵・お力をお借りしながら、地域に根ざした地道な取組を着実に進め、目標達成をめざしてまいります。

結びに、本計画の見直しにあたり、ご尽力いただきました吹田市環境審議会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をお寄せいただきました皆様にご心よりお礼申し上げます、ご挨拶といたします。

吹田市長 井上哲也

目次

第1章 計画の基本的事項	1
1 はじめに	
2 見直しの視点	
3 計画の位置づけ	
4 計画の対象地域	
5 計画の期間	
6 吹田市第2次環境基本計画施策体系図	
第2章 計画の理念・目標	6
1 基本理念	
2 望ましい環境像	
3 目標	
第3章 目標達成への施策の展開	8
第1節 エネルギー	10
限りあるエネルギーを大切に使う低炭素社会への転換	
第2節 資源循環	14
資源を大切に作る社会システムの形成	
第3節 生活環境	18
健康で快適な暮らしを支える環境の保全	
第4節 みどり	22
みどりを保全・創出・活用し、市民に親しまれるまちの形成	
第5節 都市環境	26
快適な都市環境の創造	
第4章 重点プロジェクト	30
1 重点プロジェクトの設定	
2 重点プロジェクトの内容	
第5章 計画の推進のために	37
1 効果的な推進	
2 計画の進行管理	
◇ 資料編	
資料1 市勢の概況	42
資料2 環境を取り巻く現況と課題	48
資料3 吹田市環境審議会委員名簿	52
資料4 本計画の策定経過	53
資料5 吹田市環境基本条例	54
資料6 環境年表	59
資料7 関係室課一覧	64
資料8 本計画に関連する計画	66
資料9 環境目標	71
資料10 エネルギー消費量の推計方法	83
資料11 用語解説一覧	85